

スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドラインの要点

1 ガイドラインの位置づけ

以下の2点を示したもの

- スポーツイベントを再開するに当たっての基準
- 再開後の開催時における感染拡大予防のための留意点

2 スポーツイベントの再開に当たっての基本的な考え方

3区域ごと（特定警戒都道府県、特定警戒都道府県以外の特定都道府県、緊急事態宣言の対象区域外の都道府県）に、スポーツイベント再開に当たっての基本的な考え方を集約

<主な内容>

(1) 特定警戒都道府県

- ・ 比較的少人数（最大でも50人程度）のイベントも含め、クラスターが発生するおそれがあるスポーツイベントについては、都道府県知事からの自粛要請等に基づき対応
- ・ 全国的大規模なスポーツイベントについては、都道府県知事からの要請等に基づき、感染リスクへの対応が整わない場合は原則として中止又は延期

(2) 特定警戒都道府県以外の特定都道府県

- ・ 全国的大規模なスポーツイベントについては、都道府県知事からの要請等に基づき、感染リスクへの対応が整わない場合は原則として中止又は延期
- ・ 比較的少人数のイベントについては、都道府県知事の開催制限等がない場合は、適切な感染防止対策を講じたうえで実施することが可能

(3) 緊急事態宣言の対象区域外の都道府県

- ・ 全国的大規模なスポーツイベントについては、都道府県知事からの要請等に基づき、感染リスクへの対応が整わない場合は原則として中止又は延期
- ・ 屋外でのスポーツやスポーツ観戦、参加者が特定された地域スポーツイベントなどのうち、感染拡大リスクの低い活動については、都道府県知事の開催制限の方針に反しない形であれば、適切な感染防止対策を講じたうえで実施することが可能

3 スポーツイベント開催・実施時の感染防止策

イベントの主催者や参加者が留意すべき事項を集約

<主な内容>

(1) イベント主催者向け

○ 全般的な事項

- ・ 主催者が実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をチェックリスト化し、適切な場所（受付場所等）に掲示すること

- ・ 各事項が遵守されているか定期的に巡回・確認すること
- ・ 感染者が出た場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、参加者から提供を受けた書面等について、少なくとも1箇月は保存すること

○ 参加募集時の対応

- ・ イベント当日に参加者へ書面で確認を行い、以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求めること
 - ① 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ・ マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- ・ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- ・ 他の参加者等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること
- ・ イベント中に大きな声で会話、応援等をしないこと

○ 当日の参加受付時の留意事項

- ・ 受付場所には手指消毒剤を設置すること
- ・ 発熱等の症状がある人は入場しないよう呼びかけること
- ・ 受付スタッフ等はマスクを着用すること
- ・ 参加者から「氏名・年齢・住所・電話番号」「当日の体温」「直近2週間の健康状況等」を記載した書面の提出を求めること

○ 参加者への対応

- ・ スポーツを行っていない間については、マスクを着用すること
- ・ ミーティング時などにおいても3つの密を避けること

○ その他の留意事項

- ・ 手洗い場を確保すること（確保が難しい場合は、手指消毒剤を用意）
- ・ 更衣室、休憩・待機スペース、観客席等は広さにゆとりを持たせ、密になることを避けること
- ・ 飲食物を提供する場合、大皿から取り分ける方式を避け、使い捨ての食器等を使用すること
- ・ 定期的に換気を行うこと
- ・ ごみはビニール袋に入れて密閉して縛り、回収する際はマスクや手袋を着用すること

(2) イベント参加者向け

○ 参加者が遵守すべき事項

- ・ イベント当日に以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる
 - ① 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされて

いる国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

- ・ スポーツを行っていない間については、マスクを着用すること
- ・ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- ・ 他の参加者等との距離（できるだけ2 m以上）を確保すること
- ・ イベント中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- ・ ミーティング時などにおいても3つの密を避けること

○ 参加者が運動・スポーツを行う際の留意点

- ・ 十分な距離を確保するため、以下の事項を遵守すること
 - ① スポーツの種目に関わらず、スポーツをしていない間も含め、周囲の人と距離（できるだけ2 m以上）を空けること
 - ② 強度が高いスポーツの場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空けること
 - ③ マスクをしていない場合は、十分な距離を空けるよう特に留意すること
- ・ 走る・歩くイベントにおいては、前の人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取ること
- ・ スポーツ中に唾や痰を吐くことは極力行わないこと
- ・ タオルの共用はしないこと
- ・ 指定場所以外で飲食は行わず、飲食を行う場合は、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること
- ・ 飲食時に大皿での取り分けや回し飲みはしないこと
- ・ 飲料を指定場所以外（走路上など）に捨てないこと